
真実を知る・受け入れること

『真実を受け入れることができれば』たとえ、今おかれている現場が悲惨な状況であっても、日本人の民族性といわれる自己受容が低い状態であろうとも、自己肯定感や自己の存在意義が愛で満たされる、素晴らしい『今世』というものの『真実』を知ることができます。

今世の真実とは、あなたが現実世界を想像していた『神のような存在』だったといえることなんです。

その根拠は、あなたの現実世界において、あなた以上に影響を及ぼす存在がないからです。ただし、実際に神だったのかは別の問題です。

『あなたの現実世界の創造主だった』のに、この真実を忘れているのです。なぜ、そのようなことをいうのかというと、実は今、観ている『今世』は、例えるなら映画やテレビのドラマのような世界といえるんです。

夢や願望が現実化できる存在『引き寄せの法則』や『シンクロニシティ』を現実として『コントロールできる存在』ということなのです。

もし、自分自身が『神のような存在』だったと受け入れられたら、自分の生活環境や現状のすべてを、自由に想像できることになり、願うことが紛れもない現実となり、実現していきます。

他人や環境のせいにして、自分は無力な存在だという過去の思考、思考の癖が『すべてを悪い方向へと想像していて、負のスパイラルという状況を起こしてきた』ということから、現状は自由に変えられるという自己肯定ができる思考、新しい思考をもつ自立の世界へと変わります。

実はそれらの過去は『依存』という不自由な世界といえるのです。

負のスパイラルを招く不自由な世界と、願望が実現する自由な世界なら、あなたはどちらの世界で生きたいでしょう？

この選択は、あなたがどちらの世界観に異動するかを決定する『重要な分岐点』でもあります。



『○○でなければならない』などと強要する力や気持ちは私にはありませんので、なりたい姿を、自分で決めてください。

これは、『あなたの現実世界』のなかで、あくまでも私は脇役にしか過ぎないからなのです。

映画やドラマの主人公であるあなたが『何をきっかけに行動をするか』なので、私にできることは成功する脳の活用法、人生をリスタートさせる方法を伝えたり指導したりご案内するのが精一杯です。

これをわかりやすくいうと、例えば私には相手に手をかざすだけで覚醒させる能力があるとします。しかし、このきっかけを人が受け入れるか拒否するかは、私には決められないということです。

指導したことやお伝えしたことは、自身で学び、身につけてください。

潜在意識の活用法は、有名な学者や賢い方々の中で王様のようになりたい、その周りにいる人たちのようになりたいと、それぞれの学問から研究された成功法則で、その学問は医学的な心理学、科学でいうところの認知脳科学、物理学からは量子力学、伝統文化などからスピリチュアルや宗教、哲学などになります。

これらを元に願望実現の法則、引き寄せの法則を追求すればするほど、あなた自身がすべての創造主、神のような存在だったという結論になり、真の望みを求めるだけでいい、といえることを最初にお伝えしておきます。